

I. 令和2年度事業報告

1. 令和2年度における事業運営の特色

令和2年2月以降は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演事業の中止、メイプルカルチャー講座の休止、きゅりあん・スクエア荏原・O美術館等各施設の休館や利用自粛などにより、事業団の活動は停滞を余儀なくされました。コロナ禍により様々な事業が中止となる中で事業団としては、感染症拡大防止対策に重点を置きガイドラインを定め、工夫を凝らしながら各事業の実施に向けて取り組みを進めて参りました。

2. 事業の状況

(1) 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施（第1号事業）

① 令和2年度は、全27本の公演を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から16本の公演が中止となる中、11本の公演を実施し、入場者総数は延べ3,673人、無観客LIVE配信の際の視聴者は約13,000人でした。実施にあたり定員客席数50%での配席によるソーシャルディスタンスの確保をはじめ、手指消毒、検温、など様々な感染予防対策を行いました。

ア. 事業団主催事業（きゅりあん、スクエア荏原）

きゅりあんでは3本の主催事業を実施し、延べ1,353人の入場者がありました。

年々、地域に定着してきた「ワンコイン名画座」では「カツベン」を上映し、初の試みとして第一回と第二回の上映の合間に周防正行監督と活弁士山崎バニラのトークショーと活弁LIVEを実施し、作品制作秘話など監督から直接伺う貴重な機会を得ることができました。

スクエア荏原では、5本の主催事業を実施し、延べ760人の入場者がありました。「山崎バニラの活弁大絵巻」では、地元ゆかり（小山台高校、清泉女子大学卒業）の活弁士山崎バニラを起用し「ワンコイン名画座/カツベン」との相互連携を図った結果、新ジャンルの公演ではありましたが大変好評をいただきました。また、スクエア荏原で春と秋に開催している「あじさい寄席」「もみじ寄席」は地域に定着し人気公演となっています。

イ. 共催事業

毎年恒例の「新春きゅりあん寄席」をはじめ3本の公演を実施し、延べ1,560人の入場者がありました。社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパーLIVE公演」や「フォレストコンサート」など人気の高い公演にも取り組み、幅広い層から好評をいただきました。また、文化放送との共催公演「Jam project live2020」は、全国ツアー公演が全て中止となる中、無観客live配信をきゅりあんでのみ実施し、全世界に向け発信、アニソンファン約13,000人が視聴しました。事業団では未経験の大規模なLIVE配信であり、その手法を学ぶ点からも貴重な公演となりました。

ウ. 品川区民芸術祭（9月6日～11月29日）

第11回目を迎えた「品川区民芸術祭2020」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止となりました。事業団としては、「Let's meet Arts!」と題し、展示イベントを中心に秋の事業を展開しました。

② スクエア荏原では、指定管理者として5本の文化事業と3本の自主（財源）事業を実施し、参加者総数は延べ1,051人でした。

とくに、地域と連携して実施している「スクエア荏原演劇体験教室 劇団SQ-E」、「和文化フェスタ」、自主事業として実施している「ひらつかホール演奏体験会」が、スクエア荏原ならではの特色ある看板事業として、定着しつつあります。

③ ○美術館企画展「みつめよう 今 わがまち～しながわ百景原画展～」(10月16日～11月18日(30日間))を開催し1,357人の入場者がありました。昭和62(1987)年に選定された「しながわ百景」を題材とした原画を中心に「品川ゆかりのアーティスト」が、区政70周年を機に平成29(2017)年に加わった新百景をテーマに描いた新作や海苔の切り絵ら128点の作品を展示。しながわ百景オリジナルグッズ、しながわ百景が表紙に使われた広報紙、しながわ百景を紹介した冊子、品川海苔を紹介した関連映像等も加え品川の魅力を内外に発信する展覧会となりました。

④ 東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業の品川地区開催として7月12日に旧東海道において行う予定であった「2020東海道神輿連合渡御」事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度の実施は見送りとなりました。

また、「輝け！しながわジェンヌ」は、区内在住のアーティストを起用し、区民による文化芸術の創造と発信を目的として、平成30年度品川区民芸術祭のドリームステージで好評を博しました。その後令和元年、2年と事業団独自の「プロアマコラボ事業」として継続実施して参りました。宝塚OGとの夢の共演には、オーディションによる区民(しながわジェンヌ3期生)33人がプロの指導による4か月間に及ぶワークショップを重ねました。しかし、公演直前での緊急事態宣言再発令により公演の中止を余儀なくされ、令和3年度に改めて公演を行う予定です。

(2) 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施(第2号事業)

① きゅりあんおよびスクエア荏原では、指定管理者として感染症拡大防止を図りつつ効率的な管理運営ときめ細かなサービス提供に努め、区民の文化・芸術や生涯学習、コミュニティ活動の場の提供を行いました。

② メイプルセンターでは、緊急事態宣言の発出を受け4月期全ての講座を休講しました。その後、新型コロナ感染症防止対策として、三密の回避、受講生の検温(非接触)、手指消毒および机、椅子など館内消毒を日々実施し、万全の体制で7月期から講座を開講しました。八潮教室やスクエア荏原教室は、全ての講座を休講しました。

現在実施している新型コロナ感染症防止対策を維持し、収束後は速やかに講座を再開すべく準備を怠りなく進めているところです。

③ ○美術館における芸術活動発表の場としてのギャラリー貸出は55%、品川区民ギャラリー(イトーヨーカドー大井町店8階)は23.8%の使用率でした。コロナ禍による休館および展示中止のため使用率が例年より大幅に低下しました。

(3) 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業(第3号事業)

① きゅりあん等で行われる区民の公演等文化芸術活動への後援は23件(共催は3件)でした。そのうち、主催者から委託を受けた5事業については、きゅりあんおよびスクエア

荏原でチケットを販売するなど活動を支援しました。

- ② 区内を中心に文化・芸術活動を行うアーティストの紹介・支援のため、今年は「新しい日常に Let's meet Arts!」と題して第12回「品川アーティスト展」を開催しました。昨年に引き続き、きゅりあんを会場としましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場を無観客としてユーチューブ配信しました。18個人・団体が参加し、展示やパフォーマンスなどをライブ配信しました。コロナ禍における新たな試みとして区内のランドマーク的な場所（品川神社・大井競馬場・大森貝塚遺跡庭園・東品川海上公園）から、きゅりあんへの4元中継、また俳優のMCによる展示系アーティスト紹介のアーティストピッチなどを配信し、ユーチューブ配信再生回数延べ1,736回となりました。

スクエア荏原で開催している「品川アーティスト7人展」も密を回避する観点から「5人展」として実施し、イラストや写真、エコファーバッグ、切り絵などの作家の作品を展示し、延べ264人が来場しました。また、新たに品川ゆかりのアーティスト8人（展示系6人とステージ系2人）による「品川アーティスト美術館展2021」をO美術館で開催し、延べ476人が来場しました。今回事業の拡充にあたり、品川ゆかりアーティスト支援マスコットデザインを募集し、3月末に決定しました。

- ③ メイプルカルチャー講座受講生の成果発表の場として、O美術館で開催予定のメイプルメイツ展および、きゅりあん小ホールで開催予定のメイプル発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。
- ④ 例年、区内在住作家の支援のため共催で実施している「2020しながわ美術家協会展」には、592人の入館者がありました。O美術館では4K対応映像システム、スポットライト型プロジェクター、デジタルサイネージ、フリーWi-Fiを導入。さらにO美術館、区民ギャラリーともに展示台の貼替を行い、設備・備品など展示環境の整備を図り、質の高い館の運営と区民利用の利便性向上に努めました。

- (4) 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業（第4号事業）

- ① 文化芸術総合紙として公演情報や文化芸術振興のための活動などを広く知らせる「インフォ Curia」（発行部数140,500部 内新聞折込137,000部）を年10回（内4回は講座募集号：発行部数144,750部）発行しました。
- ② メールマガジンは毎月15日の定期配信に加えて、チケット発売・変更情報などタイムリーな情報を随時配信し、令和2年度末時点の会員数は5,362人となりました。
- ③ 事業団ホームページに加えてツイッター、フェイスブックなどSNSを活用して事業団主催・共催の公演・イベント情報をはじめ、品川ゆかりのアーティストの活動、品川アトめぐりMAP掲載の文化施設のスケジュール、事業団が後援している催し等の情報をタイムリーに発信しました。また、フェイスブックの公式ページへの「いいね!」数は前年より52件増の524件になりました。ネット広告は、配信媒体を見直し事業団に適したフェイスブックに広告を出稿しました。

- (5) 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務（第5号事業）

- ①きゅりあんの指定管理者としての運営

区の指定管理者としてより安心・安全で効率的な管理運営と質の高いサービス提供に努めています。利用環境改善のために、老朽化した移動式音響操作卓の入れ替えを行い、摩

耗した小ホールの椅子に背カバーを設置しました。また、受付業務委託事業者の変更にあたり、プロポーザル方式の事業者選定を実施しました。

現在、大規模改修工事の準備ならびに工事期間中の事務室の移転準備を進めています。

②スクエア荏原の指定管理者としての運営

新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めつつ、安心して安全にご利用いただける施設運営を、例年にもまして受付・舞台・保守管理・清掃などの各セクションの受託業者と連携を密に、協力しながら実施しました。

11月には、ひらつかホールのワイヤレスマイクシステム修繕を行ない、利用環境を整備しました。

また、近隣三町会とともに運営する避難所連絡会議では、12月13日（日）に実施予定だった避難所訓練は、新型コロナウイルス感染拡大にともない中止したものの、2回の準備会と3回の連絡会議を通じ、コロナ禍における避難所運営のあり方について活発な議論を行い、共通の理解を深めました。

③こみゆにていぷらぎ八潮の運営管理

屋上防水工事・防犯カメラの増設を行い、利用環境を整備しました。

今後も幅広い周知を図り、さらなる利用拡大に努めます。

(6) 物品販売事業その他公益事業の推進に資する事業

①物品販売事業

公益的事業を推進するための経費の一助となるよう、営利的事業として物品販売等を行なっています。オリンピック・パラリンピックグッズや一筆箋の販売等により10万円余の収入がありました。

②その他事業

公益財団法人の公益事業認定基準においては、財団の目的に合致している施設利用形態及び財団の意思決定により施設運営がなされている場合、公益事業に該当するとされています。この基準により、(5)の施設運営のうち、きゅりあんの35%、スクエア荏原の16.1%、こみゆにていぷらぎ八潮の80%を公益事業推進に資するその他事業として区分管理しています。

3. 令和2年度事業実績

(1) 公益目的事業

文化振興

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.文化振興事業	◎文化芸術総合紙の発行 ◎メールマガジンの発信 ◎品川ゆかりのアーティスト ◎ツイッターでの情報発信 ◎フェイスブックでの情報発信	・インフォCuria 5月臨時号、7月11日、9月11日 11月11日、1月臨時号、3月11日発行 (年10回の内6回発行) ・Curia通信(会員数5,362人) 定例号12回、臨時号5回 計17回 ・品川区に縁のあるアーティストを事業団HP に登録(59人) ・公演事業、スクエアの2つのアカウントで運用 ・ページへの「いいね!」数 524 ・投稿数 80	発行部数140,500部 (新聞折込137,000含む) イベント延期・中止のため 5月および1月号は臨時号 に差替え、拡大号中止。 前年度5,335人(27人増) 前年度54人(5人増) 前年度472(52人増) 前年度169(89人減)
	2.品川アーティスト展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会の提供と作品発表の場の提供 ◎品川にゆかりのあるアーティストを中心に内外に発信 ◎区内アート施設との連携 ◎品川アーティスト5人展 ◎品川アーティスト美術館展	・実施日 9月12日(土)・13日(日) 出演・出展者 (18個人・団体) ユーチューブ配信再生回数 延1,736回 チラシポスターの作成 A4,A3 8,020部 アートめぐりMAPの作成 3,500部 ・実施日 11月13日(金)～15日(日) 入場者数 延べ264人 チラシ4,500部 ・開催日 2月27日(土)～3月9日(火) 10日間 入場者数 延べ 476人	きゅりあんイベントホール他 スクエア荏原4階展示室 および会議室 会場:O美術館 木曜休館 ミニステージ開催
	3.2020東海道神輿連合渡御	◎オリンピック・パラリンピック開催機運醸成	・開催日 7月12日(日)延期 ・延期日 2月11日(木)見送り	コース:旧東海道八ツ山 ～青物横丁付近

メイプルセンター

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.ホームページの運営、講座案内、講座募集チラシの発行	◎文化芸術の振興に資する情報の収集と提供	・インフォCuria10回の内、4回は講座募集を発行 5月21日、8月21日、11月21日、2月21日発行 ・区広報「しながわ」随時掲載 ・ホームページ、フェイスブック、メールマガジンによる情報発信	発行部数144,750部 (新聞折込141,750含む)
	2.文化教養講座 年4期 4・7・10・1月に開催	◎文化芸術・生涯学習活動の要望に応える事業の企画と実施	【4月期講座】緊急事態宣言のため休講 【7月期講座】28講座(八潮休講) 【10月期講座】81講座(八潮休講) 【1月期講座】73講座(八潮休講) 計182講座 *緊急事態宣言発出のため4月期休講 7月期以降感染防止対策を講じ開講 ・西大井 受講者数 延1,231人 ・八潮 休講	●趣味・教養講座 ●センスアップ講座 ●音楽講座 ●手工芸講座 ●書道講座 ●花・華道講座

公益目的事業	3. メイプルメイツ 展覧会	◎受講生の作品発表の場の提供	*新型コロナ感染症拡大防止のため中止	
	4. メイプルメイツ 発表会	◎受講生の日頃の 成果発表の場の提供	*新型コロナ感染症拡大防止のため中止	

○美術館

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1. ○美術館・区民 ギャラリーの運営	◎美術芸術作品の鑑賞機会	<p><○美術館></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日数 使用可能日数 242日 稼働日数 133日 使用率(日) 55% ・部屋数 使用可能部屋数 968室 稼働部屋数 514室 使用率(部屋) 53.1% ・展示開催数 14件 ・入館者数 6,085人 <p><区民ギャラリー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用可能日数 265日 ・稼働日数 63日 ・使用率 23.8% ・使用団体件数 12件 ・入館者数 3,308人 	<p>前年度比 46日減(16%減) 143日減(51.8%減) 前年度使用率99.3%</p> <p>1フロア4室に分割利用可能 582室減(53.1%減) 前年度使用率95.8% 27件減(65.9%減) 21,954人減(78.3%減)</p>
	2. 文化団体の活 動の支援・育成	◎文化芸術活動の振興	「しながわ美術家協会展(共催)」 ・9月19日～30日(12日間) ※木曜休館 ・入場者数 592人	区在住作家等の美術活動を支援し、振興を図る(○美術館)
	3. 企画展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会の 提供と作品発表の場の提供	「みつめよう今わがまち ～しながわ百景原画展～」 ・会期 10月16日～11月18日(30日間) 木曜休館 ・入場者数 1,357人 ・展示作品数(油絵、水彩、切り絵等) 128点 その他、しながわ百景オリジナルグッズ、 品川海苔を紹介した海苔切り絵、関連映像等を展示	「しながわ百景」を題材に描かれた原画を中心に、「品川ゆかりのアーティスト」が「新・しながわ百景」をテーマに制作した作品も展示。品川区の新しい魅力を再発見できる展示である。

コンサート事業等 ◆:実施公演(定員の50%減の配席にて実施) ◇:一部実施公演 □:中止公演

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.コンサート事業 の企画実施	□松竹大歌舞伎	・実施日 5月2日(土) 入場者数 -中止-	きゅりあん
	①主催事業 (15)	◆悪魔の森の音楽会 デーモン閣下&岡本知高	・実施日 5/16(土)⇒3/22(月)延期 入場者数 439人	きゅりあん大ホール
		□南佳孝/杉山清貴 JOINT LIVE	・実施日 6/6(土)⇒1/28(木)延期 入場者数 -中止-	きゅりあん
		◆あじさい寄席 柳家さん遊/春風亭一朝/柳亭燕路	・実施日 6/18(木)⇒3/5(金)延期 入場者数 82人	スクエア荏原 ひらつかホール

公 益 目 的 事 業	□ワンコイン名画座	・実施日 7月31日(金) 入場者数 -中止-	きゅりあん	
	□品川フィル2020 音楽の祭典	・実施日 8月22日(土) 入場者数 -中止-	スクエア荏原	
	◆もみじ寄席 桂伸治・宮治 親子会	・実施日 10月17日(土) 入場者数 161人 [完売]	スクエア荏原 ひらつかホール	
	◆フレッシュ名曲コンサート 交響曲第5番「運命」	・実施日 10月31日(土) 入場者数 460人	きゅりあん大ホール	
	◆山崎バニラ～活弁大絵巻	・実施日 11月14日(土) 入場者数 151人	スクエア荏原 ひらつかホール	
	□ライダーチップスLIVE	・実施日 11月28日(土) 入場者数 -中止-	きゅりあん	
	◆ワンコイン名画座「カツベン」 ①周防監督×山崎バニラトークショー有	・実施日 12月17日(木) 入場者数 ①331人 ②123人	きゅりあん大ホール	
	◆奇想天外なおもちやの楽隊	・実施日 12月19日(土) 入場者数 ①126人 ②62人	スクエア荏原 ひらつかホール	
	□プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏	・実施日 1月23日(土) 入場者数 -中止-	スクエア荏原	
	□マジックシアター	・実施日 2月6日(土) 入場者数 -中止-	スクエア荏原	
	◆Squareワンコインシネマ ソング・オブ・ザ・シー 海のうた	・実施日 2月7日(日) 入場者数 ①132人 ②46人	スクエア荏原 ひらつかホール	
	②共催事業 (10)	◆フォレスト コンサート	・実施日 4/22(水)⇒10/8(木)⇒2/1(月)再延期 入場者数 330人	きゅりあん大ホール
	□品川薪能	・実施日 5月29日(金) 入場者数 -中止-	文庫の森	
	□ミュージック・モア コンサート	・実施日 6/7(日)⇒1/27(水)延期 入場者数 -中止-	きゅりあん	
	□キッズ・ミートジャズコンサート	・実施日 6月28日(日) 入場者数 -中止-	きゅりあん	
	□高汐巴 公演	・実施日 7月17.18日(金.土) 入場者数 -中止-	スクエア荏原	
	◇Jam Project Live 2020 アニソ全国ツアー(文化放送主催)	・実施日 7月18.19日(土.日)中止 入場者数 *7/18無観客live無料配信 視聴者数:海外含む13,000人	きゅりあん大ホール	
	□杉山公章の歌声コンサート in スクエア荏原	・実施日 10月24日(土) 入場者数 -中止-	スクエア荏原	
	◆ザ・ニューズペーパー LIVE2020	・実施日 11月7日(土) 入場者数 ①491人②461人	きゅりあん大ホール	
	□ファイヤーヒップス	・実施日 12月5.6日(土.日) 入場者数 -中止-	スクエア荏原	
◆新春きゅりあん寄席 春風亭一之輔/一蔵/一花/兄弟会	・実施日 1月15日(金) 入場者数 278人	きゅりあん大ホール		

公益 目的 事業	③区民芸術祭	□ドリームステージ	・実施日 9月27日(日) 入場者数 -中止-	きゅりあん
	④独自事業	□輝け!しながわジェンヌ2021	・実施日 1月24日(日) 入場者数 -中止-	きゅりあん
	2.スクエア指定 文化事業	◆演劇体験教室 劇団SQ-E	・実施日 7月5日(日)~3月21日(土) 参加者数 30人名(全17回)	スクエア荏原 イベントホール・アリーナ
	①指定文化 事業分	◆郡上踊り体験会	・実施日 8月15日(土) 参加者数 16人(事前申込)	スクエア荏原 アリーナ
	②自主事業分	◆和文化フェスタinスクエア荏原	・実施日 1月17日(日) 来場者数 81人(事前予約)	スクエア荏原 イベントホール
		◆海外の民族衣装展	・実施日 10月9日(金)~12日(月) 来場者数 205人	スクエア荏原 展示室
		◆平塚すこやか園作品展	・実施日 10月22日(木)~28日(水) 来場者数 168人(事前予約)	スクエア荏原 展示室
	◆ひらつかホール演奏体験会	・実施日 ・8月26日(水)、27日(火)、28日(水) ・12月3日(木)、4日(金) ・3月1日(月)、2日(火)、3日(水) 参加者数 71人(事前申込) ※5月11日(月)、12日(火)は、臨時休館のため中止	スクエア荏原 ひらつかホール	

きゅりあん指定管理事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考	
公益 目的 事業	1.総合区民会館の 運営	◎文化芸術・生涯学習活動 の振興	【利用日数】	前年度比	
			・大ホール	105日	193日減(64.8%減)
			・小ホール	116日	162日減(58.3%減)
			・イベントホール	155日	155日減(50.0%減)
			・会議室(3室)	539日	384日減(41.6%減)
			・講習室(6室)	1,144日	743日減(39.4%減)
			・他研修室等(10室)	1,382日	1,176日減(46.0%減)

スクエア荏原指定管理事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考	
公益 目的 事業	1.荏原平塚総合 区民会館の運営	◎文化芸術・生涯学習活動 の振興	【利用日数】	前年度比	
			・ひらつかホール	130日	147日減(53.1%減)
			・イベントホール	166日	102日減(38.1%減)
			・大・中会議室(2室)	330日	256日減(43.7%減)
			・小会議室・展示室(6室)	1,043日	498日減(32.3%減)
			・スタジオ(3室)	792日	114日減(12.6%減)
			・和室	170日	137日減(44.6%減)
			・アリーナ	273日	47日減(14.7%減)

八潮交流施設管理運営事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.八潮交流施設の運営	◎文化芸術・生涯学習活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・利用可能日数 295日 ※午前・午後・夜間の3区分で利用 ・諸室(14室) 延4,730件 合計 46,938人 ・陶芸炉 延378件 合計 3,808人 ・託児室 延46件 合計 438人 ・スポーツ室+グラウンド 延1,601件 合計 33,778人 ※午前・午後1・午後2・夜間の4区分で利用 ※スポーツ室・グラウンドについての利用可能日数は282日	前年度比 53日減(15.2%減) 4,109件減(46.5%減) 76,173人減(61.9%減) 54件減(12.5%減) 371人減(8.9%減) 105件減(69.5%減) 2,100人減(82.7%減) 473件減(22.8%減) 15,199人減(31.0%減)

(2) 収益事業等(物品販売)・収益事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
収益事業	1.グッズ販売 コピー使用料	◎物品販売等事業	<ul style="list-style-type: none"> ・メイプルセンター コピー使用料、会員カード代、 自販機手数料 ・O美術館、区民ギャラリー 一筆箋等グッズ、コピー使用料 ・きゅりあん オリンピック・パラリンピックグッズ販売 	

(3) 収益事業等(その他事業)・公益目的外施設貸与

区分	事業名	事業内容	実績	備考
その他事業	1.総合区民会館管理運営(指定管理)	◎文化芸術・生涯学習の振興以外の場の提供	総合区民会館(きゅりあん)の指定管理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体の35%の業務
	2.荏原平塚総合区民会館管理運営(指定管理)		総合区民会館(スクエア)の指定管理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体の16.1%の業務
	3.八潮交流施設の管理運営受託		こみゅにていぶらぎ八潮の区民活動施設を公の施設として管理	受託事業全体の80%の業務

(4) 法人運営事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
法人会計	1.財団運営	◎本部運営	法人事務局運営 財団本部運営、庶務事務全般	評議員会・理事会 財団庶務事務等

4. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

理事・監事

(令和2年度末現在)

役職	氏名	就任年月日	備考
理事長	中川原 史 恵	元. 6. 7	(公財) 品川文化振興事業団
副理事長	桑 村 正 敏	元. 6. 7	品川区副区長
副理事長	松 浦 啓 雄	元. 6. 7	荏原法人会役員
常務理事	中 山 武 志	元. 6. 7	(公財) 品川文化振興事業団
理事	荒 井 宏 師	元. 6. 7	前区政協力委員
理事	井 上 裕 之	元. 6. 7	品川間税会会長
理事	小 松 康 記	元. 6. 7	小松自動車工業株式会社 代表取締役
理事	鳥 山 玲 子	元. 6. 7	日本画家
理事	根 本 佳 子	元. 6. 7	音楽家
理事	三 浦 茂	元. 6. 7	前品川区代表監査委員
監事	一 之 瀬 由 明	元. 6. 7	公認会計士・税理士
監事	和 田 正 幸	元. 6. 7	品川区区政相談員

評議員

(令和2年度末現在 五十音順)

役職	氏名	就任年月日	備考
評議員	市川信之助	H28.6.13	品川区青少年対策地区委員会 連合会会長
評議員	大木 晋	R2.6.12	株式会社ケーブルテレビ品川 代表取締役社長
評議員	大倉考裕	R元.5.29	品川区議会議員
評議員	小口 江美子	R2.6.12	昭和大学上條記念ミュージアム館長
評議員	川口歌子	H28.6.13	前品川区華道茶道文化協会理事長
評議員	高林正敏	H28.6.13	前区政協力委員
評議員	田中奏香	R元.5.29	品川区議会議員
評議員	新妻 佐江子	R2.6.12	品川区議会議員
評議員	橋本久美子	H28.6.13	株式会社吉村代表取締役社長
評議員	長谷川雅一	H28.6.13	一般社団法人しながわ観光協会 相談役
評議員	村林 慶一	H28.6.13	一般財団法人六行会理事長

(2) 理事会等に関する事項

理 事 会

開会月日	議 事 事 項	会議の結果
令和2年 5月29日 (書面決議)	・令和元年度事業報告および収支決算の承認について	可 決
	・令和3年第2回評議員会(定時評議員会)の書面決議による開催について	可 決
	・任期満了に伴う次期評議員候補者の推薦について	可 決
	・評議員選定委員会の開催について	可 決
	・評議員選定委員の選任について	可 決
令和2年10月16日 (書面決議)	・令和2年第3回評議員会(臨時評議員会)の招集について	可 決
令和2年11月11日	・令和3年度予算の編成方針について	可 決
	・職務執行状況の報告について	了 承
	・令和2年度上半期の間接監査結果について	了 承
	・きゅりあん指定管理者の選定について	了 承
令和3年2月8日 (書面決議)	・令和3年度事業計画について	可 決
	・令和3年度収支予算について	可 決
	・令和3年第1回評議員会(臨時評議員会)の書面決議による開催について	可 決

評議員会

開会月日	議 事 事 項	会議の結果
令和2年 6月12日 (書面決議)	・令和元年度収支決算の承認について	可 決
	・令和元年度事業報告について	了 承
	・任期満了に伴う次期評議員の選任について	了 承
令和2年11月18日	・令和3年度予算編成方針について	可 決
	・令和2年度上半期の事業実績について	了 承
	・令和2年度上半期の中間監査結果について	了 承
	・品川区立総合区民会館(きゅりあん)指定管理者の選定について	了 承
令和3年 2月25日 (書面決議)	・令和3年度事業計画について	了 承
	・令和3年度収支予算について	了 承